

はびきの市民大学情報誌

はびきの市民大学だより

学長コラム【第 54 回】



河内厚郎
(はびきの市民大学学長)



急激な人口減少にともない、多くの職場が外国人の存在なくしては成り立たなくなるかもしれない。

2070 年の日本の人口は 8700 万人、その一割超を外国人が占める一。国立社会保障・人口問題研究所が昨年公表した将来推計だが、実はその 15 年前に同じ未来を予言した提言書が出ていた。自民党の議員連盟が 08 年に当時の福田首相に提出した「人材開国！日本型移民政策の提言」によると、50 年かけて一千万人程度の移民を受け入れることで、人口の 10%を補うことになるという。提言書には「世界の若者が移住したいと憧れる国の構築に向けて」という副題が付く。

この年の一億二千八百万人が日本の人口のピークで、人口減社会は目前に迫っていたにもかかわらず、「移民」という言葉を嫌がる向きに気を遣ってか、せつかくの提言書も日の目を浴びなかった。しかし、もうそんなことを言っている場合ではなくなりつつある。

少子化による人口減に危機感をつよめる韓国では、移民受け入れに本腰を入れ始めた。各自治体も「出入国・移民管理庁」の庁舎誘致合戦を繰り広げようになっている。

3月の聴講のご案内

学びたい講義を一つだけ、1日だけなら参加してみたい。そんなご希望にお応えします。
お好きな講義(日)を選んで聴講することができます。

⑭世界遺産講座

金曜 14:30~16:00

3/1	世界遺産 百舌鳥・古市古墳群事始め	藤井寺市教育委員会文化財保護課 文化財調査員 福田英人
3/8	ユネスコ「世界の記憶」(世界記憶遺産) 東寺百合文書について	京都府立大学文学部 教授 横内裕人

⑲快適な老後を送るための実践健康講座

金曜 10:30~12:00

3/1	うつ病とストレス 根底から崩れる健康の最大の敵	大阪大谷大学 名誉教授 廣谷芳彦
3/8	一生「元気な足腰」でいられる秘訣 「老化は足から」とさせないための対策	

- 場所 羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの) 3階 視聴覚室
- 申込 来館、電話、FAX
- 申込期間 当該講義日の1週間前から前日まで ※先着順。定員に達し次第、締め切りとなります。
- 聴講料 1講義につき800円(当日支払)

令和5年度 現地講義報告

はびきの市民大学では、座学の講義だけでなく、現地講義を含む講座も行っています。体験談や感想を報告します。

<1>単位認定講座・前期 ⑦古生物学が面白い 7月15日 大阪市立自然史博物館

長居公園内にある、大阪市立自然史博物館に集合し、田中嘉寛先生より、館内の展示室にあるステノプテリギウスや始祖鳥などの標本の注目ポイントについて解説を講義室でうけました。2班に分かれて、常設展で講義開始です。

まず、ホネのレプリカを見せてもらい、それが、どの動物の、どの部分のホネにあたるのかのクイズです。「こんなにも一つのホネを真剣に見ることなかった。ものすごく貴重な時間」と受講生達の会話が弾みました。似ているホネを展示物から、なんとか見つけて、後で正解を聞きました。

そして、先生の解説を聞きながら、展示を見て、質問していきます。今までの講義や、今日の真剣なクイズの成果なのか、時間がいくらあっても足りない、充実した現地講義となりました。



<2>公開講座 菌類の生き方と多様性に触れよう 10月15日 峰塚公園

講義日の前に雨が降り、当日晴れた、最高のきのこ観察日和と期待いっぱいでしたが、先生が講義前に峰塚公園にどの程度きのこが生えているか、確認にいったところ、あまり生えていないとのことでした。どうなるかと、不安ななか、講義が始まり、まずは座学で菌類の基本を学びました。

座学も終わり、いよいよ峰塚公園へ移動です。まず、集合場所を決め 15 分後見つけたきのこを持ち寄ることにしました。不安吹き飛び、さわやかな日差しの下、たくさんのきのこが生えていました。受講生が集めたきのこを並べ、先生に名前や生態の解説をしていただきました。

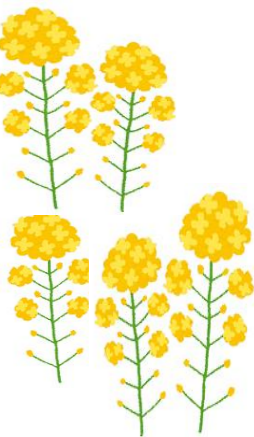
普段の生活の場の公園で、様々な菌類の観察ができた、楽しいフィールドワークとなりました。



<3>単位認定講座・後期 ⑯歴史という物語について 12月16日 司馬遼太郎記念館

司馬遼太郎記念館にて、上村洋行館長より講義と館内見学を行いました。まず、地下ホールにて映像を視聴し、講義開始です。司馬遼太郎の義弟でもある上村館長の講義に引き込まれ、あっという間に時間が過ぎていきました。講義の後で館内を見学すると、司馬遼太郎がどんな思いで執筆していったのか、に触れることができたように思いました。約 2 万冊の蔵書に圧倒され、直筆の原稿などを心ゆくまで眺めました。また、お庭も司馬遼太郎が好きだった雑木林のイメージで作庭されているそうです。サザンカが見ごろで、どんよりとした天気の中でも、楽しく散策することができました。

2月12日の菜の花忌にあわせ八戸ノ里駅から記念館まで、菜の花のプランターを並べて飾るそうで、司馬遼太郎が街の人々に愛された方ということを実感した、現地講義になりました。



はびきの市民大学

〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里 1 丁目 1 番 1 号 LIC はびきの内
【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650

受付 9時00分~17時30分(2階学習情報室 9時30分~16時30分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始

※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。※駐車場(有料)には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
※情勢により、感染予防対策をお願いする場合がございます。ご理解、ご了承のほどお願いいたします。
※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

ご個人情報の取り扱いについて

- ご提出いただきました個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づいて適切に管理いたします。また、株式会社みのりの里「個人情報保護方針」のもと適切な取り扱いを致します。
- ご提出いただきました個人情報は、はびきの市民大学事務局が主催する講座の運営、受講生募集を行う目的の範囲内で利用させていただきます。
- ご提出いただきました個人情報は、次の場合を除き、ご本人の同意なしに第三者に提供することはありません。
(1)講座実施にあたり、講座を担当する講師または講座委託会社に受講者のお名前、年代、性別、受講履歴を提供すること。
(2)公的機関からの法令に基づく照会を受けた場合。

はびきの市民大学

検索

